

# この学校にわたしたち

2022. 05. 17 N08

## 意識をかえること…



私が子どもの頃からずっと応援してきているプロ野球のチームはずっと5位と6位を定位置としていて、毎年開幕直後に上位にいと「春の珍事」とか「初めだけ」と言われ、ゴールデンウィークを境に急降下してしまいます。そんな状態が2002年頃までずっと続いておりました。しかし、そんなチームも最近では優勝から遠ざかっているものの、ここ数年ずっと上位にいらしています。昨年は僅かな勝率の差で2位でした。今年は…ですが。

テレビ番組で、この球団の「強さの秘密」を取り上げていました。その中である選手が「かつて、自分たちは弱いと言われて練習をしてきたが、新しい監督は「優勝するぞ」といって目標を作ってくれた。だから、そのために一生懸命戦えるのです。」といていたことを覚えています。これまで監督も選手もみんな「自分たちは弱いチームだ」と思っていて練習も試合もやっていたのでしょ。それでは勝てるものも勝てなくなってしまいます。ひょっとしたら子どもたちの中にも「どうせ自分は…〇〇ができない」というあきらめの気持ちがないでしょか。この両者は相通じる何かがあるように思います。ちなみにこの新しい監督とは今は亡き星野 仙一監督です。勿論、現状を知り、弱いから強くするという考えも決して間違っはけません。しかし、誰もが無理だろうと思うことも監督が「必ず成し遂げる」と思うことで全員の意識が変わり、全体が動くのだという証明をこの監督は見事にやってくれているのだと思います。この話はまさに教育にもあてはまると思います。家庭や学校において、保護者や教師が子どもの成長を信じ、目標を持たせ、子どもや大人の意識を変え、応援し続けることで子どもたちは大きく成長するのではないでしょか。

### ☆嬉しい話☆

PTAの上村さんが毎週、環境美化ボランティアとして小学校のトイレの清掃をしていただいていることを紹介させていただきましたが、4年生の児童が最近では手伝ってくれていると聞きました。子どもたちは見ていないようでよく見えています。PTAの方のその姿を見て自主的に手伝おうと感じたのだと思います。私の好きな言葉は「桃李ものいわざれども自ずからその下に道を成す」です。これこそ本当の姿を通した教育だと思います。とっても嬉しくなりました！



pixta.jp - 6795737